



スゴイを発見!“阿蘇の草原”

「これまで千年以上守られてきた阿蘇の草原は、これからも人の手で管理しないと草原でなくなってしまう」って知ってる？
今日はみんなで、草原を守るために何をしなくてはならないのか、いろんな人に尋ねてみよう！

さあ、草原を守っている人の取材に出発だ！



ナオキ君の取材レポート



たくさんの方が草刈りをしているけど、何の作業をしているんですか？

わちぎ これは「**輪地切り**」といって、春の野焼きを安全に行うための必要な準備作業だよ



小森原野組合 組合長 坂本忠夫さん

野焼きをする時に、森林、建物などに燃え移らないように、9月から11月に、あらかじめ草を刈って幅10mくらいの防火帯を作ることが「**輪地切り**」、さらに刈った草を焼くのが「**輪地焼き**」だよ。防火帯は距離にして阿蘇全体で**約530km**、なんと**熊本県から滋賀県までの直線距離**に相当するんだ。急斜面も多く、大型機械は使えないから、刈り払い機などを使って人の手で行っているんだよ。だから、大変な作業なんだ。地元はもちろん、ボランティアの人たちにも協力してもらっているんだよ。



ボランティアの人たちも頑張ってるよ



きれいに「輪地」ができるね！

知事もボランティアに参加してるよ！



スゴイ距離を輪地切りするんだね！

次は、野焼きについて聞いてみよう！

ゆりえちゃんの取材レポート



どうして野焼きはしなくてはならないんですか？

草原を維持するために野焼きをやるんだよ



公益財団法人阿蘇グリーンストック 専務理事 山内康二さん

野焼きは2月から3月にやるんだ。野焼きをすると、春の新芽の芽吹きが良くなるんだよ。だから、放牧される牛や馬たちが、おいしくて元気な草をたっぷり食べられるというわけ。それに、野焼きをしないと草原はあっという間に雑木に覆われてしまうんだ。野焼きをする面積は約16,000ヘクタールで、なんと**KKウイング約4,000個分！**

経験豊かな地元農家のリーダーが風の強さ・向きを把握して、どこから火をつけるかをコントロールするんだ。今は人手が足りないからボランティアも含めたチームが連携して安全に作業を進めているよ。



すごい迫力！

スゴイ面積を野焼きするんだね！

放牧って草原維持にどんな役割があるのかな？



カオル君の取材レポート



あか牛がたくさんいるね。牛の放牧は草原にとってなぜ大切なんですか？

牛が牧草を食べることで草原が保たれるからだよ。



あか牛生産者 市原啓吉さん

4月から10月に放牧された牛たちは、草を食べながら広い草原を動き回るからとても健康に育つんだ。草原は、牛たちが食べないと草が伸び放題で、やぶみたいになってしまう。牛が草原を歩くことでできる階段状の「**牛道**」のおかげで、雨が地表を流れずしっかり保水されるから、**地下水の保全**にも役立っているよ。



放牧するから、元気に育つんだね！

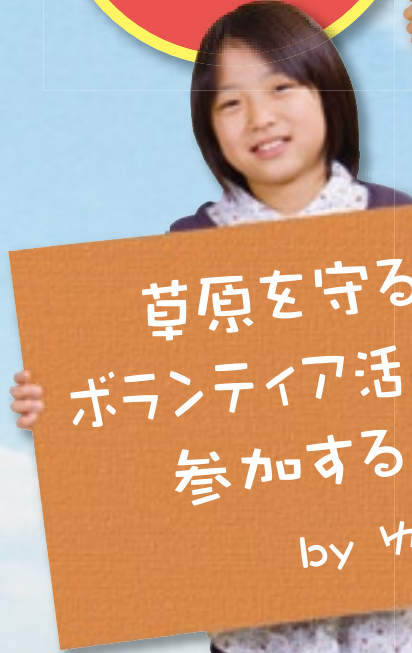
牛が食べない草の中には**貴重な植物**もあって、その植物があるおかげで**貴重な昆虫**もやってくるんだ。



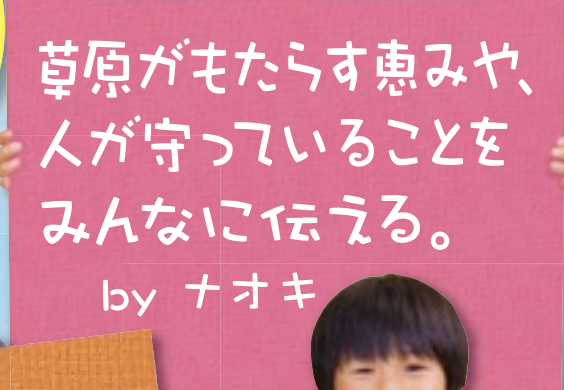
放牧で草原を守るんだスゴイ！！

草原はこうやって守られているんだ！

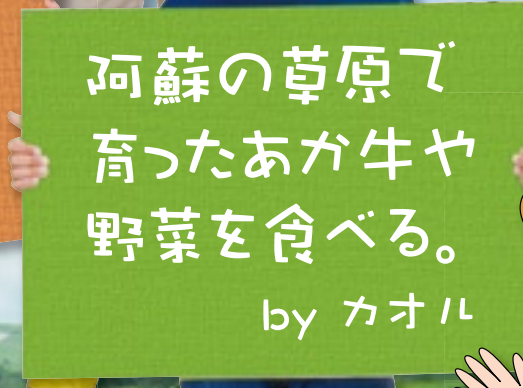
草原を守ろう宣言



by ゆりえ



by ナオキ

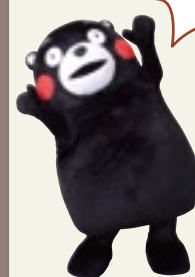


by カオル

阿蘇の草原は熊本の宝だからみんなで守っていきましょう！



ボクたちは阿蘇の草原からいろいろなものをもらっているモン



おいしい水！！

阿蘇の草原に降った雨は地面にしみこんで、地下水になるモン。その地下水は熊本市とその周辺の約100万人分の水道水になってるよ！

雄大な絶景、きれいな花々！！

草原の絶景、きれいな花を見ると、みんな心を癒やされるモン。この大自然を感じに、年間約1,900万人の観光客が来るんだよ。



あか牛！！

脂肪分が控えめでヘルシーなあか牛はボクも大好き！これも草原の草を食べているからだよ。今は東京のレストランでも評判だよ。



カントリーゴールド！！

カントリーゴールドに出演したアーティストも「阿蘇の草原から力をもらって良い演奏ができる」と、すごく気に入っているモン。



へ～、こんなにたくさんのお恵みももらってるんだ！

